



市報 まつら No. 103
平成26年7月1日発行

PROFILE

一丸 裕美子さん

調川町七区ノ二に住む56歳母、愛猫(茶太郎・丸男)と仲良く暮らしています。趣味は読書と猫に関する情報収集。家事では料理が好きです。



■今月の表紙

6月11日に開催された中総体・陸上競技大会で活躍する1年生たち。初めての中総体に緊張しながらも、全力で走り抜きました。

同じ学校の仲間が出場すると、応援の生徒たちは校歌や応援歌を大合唱。たくさんの声援を受けた選手たちは日ごろの練習の成果を発揮し、記録に挑みました。

中総体の詳細は4・5ページをご覧ください。

○職業・仕事内容

30年以上看護師として働き、小児科、外科、内科などを経験しました。現在は、佐世保の介護の学校で非常勤講師として勤めています。

○目標・夢

忙しい病院勤務の中で毎日を過ごすうちに「夢は寝てみるもの」と考えていましたが、50歳を過ぎたころに変化がありました。自分の老後を考えて、自分が入りたくなる介護の事業所をしたいと思っています。年を取ってもずーっと自分とペットと一緒に生活できる施設を作りたいたいと思っています。猫でも犬でもウサギでも亀でも、どなたでも、がコンセプト(笑)。まだまだ模索中ですが、動物のお医者さんとのコラボは必須ですね。

我が家の猫たちも母親の血圧を下げ、頭を撫でようとする腕の動きはまさに、理学療法士さながらの働きをしています。動物たちは介護予防の役割を担ってくれそうな気がしています。

※次は、筒井絵理さん(志佐・潮見団地)にバトンタッチ!

■人の動き

※()は、前月との比較

人口	24,525
	(-29)
男	11,741
	(-2)
女	12,784
	(-27)
世帯数	10,265
	(-7)

住民基本台帳から

※制度改正により、外国人住民も住民基本台帳に登録されるようになりました。

平成26年6月1日現在

■編集室から

「ただいま!」と学校から帰ってくる子どもたちの声。「お帰りなさい」と迎える先生たち。「御厨こどもいえ」はまるで自宅に帰ってきたような家庭的な雰囲気。宿題を済ませ、点呼が終わると楽しい遊びの時間。みんな元気いっぱい、最高の笑顔で遊びます。

7月から開設されると聞き取材に行くと、人懐っこい無邪気な笑顔の子どもたちが迎えてくれました。

社会性や協調性、ルールを学んでいく子どもたち。温かく見守り、時には注意しながら熱心に指導する先生たち。保護者の皆さんも安心して預けることができますね。

子どもたちの明るい笑顔にたくさんの元気をもらった一日でした。(ひろ)



イラスト (健)

長崎がんばらんば国体2014

第69回国民体育大会 君の夢 はばたけ今 ながさきから

松浦市は「なぎなた競技」の開催地です。



古紙100%再生紙

この広報紙は環境と自然保護のため再生紙(100%)を使用しています。

編集発行/松浦市まちづくり推進課秘書広報係
〒859-4598 長崎県松浦市志佐町里免365番地
福島町からは:47-3011
ホームページアドレス <http://www.city-matsura.jp>

〒0956-72-1111 FAX 72-1115
福島町からは:48-3011
Eメールアドレス matsura@city.matsura.lg.jp
印刷/有限会社タイムイ印刷